

賛同・ご協力のお願い

戦争とめよう！つながり平和をつくろう！

2026ZENKOスピーキングツアー

～やめろ！改憲・派兵・ミサイル配備～

ZENKO（平和と民主主義をめざす全国交歓会）

■国際連帯の力で戦争・虐殺とめよう！対話で平和をつくろう！

世界中で戦争が広がっている。米国トランプ大統領は、イスラエルのネタニヤフ首相とも一体となってパレスチナ、イランでの中東戦争を行っている。石油利権のためにベネズエラの大統領を拉致し、キューバ、コロンビア、メキシコ、デンマーク自治領グリーンランドへの軍事介入を示唆する。まさにむき出しの帝国主義である。米国は各国にホルムズ海峡への軍艦派遣を要請し、高市首相は自衛隊の派兵を目論んでいる。戦争への加担を許してはいけない。

自民・維新の高市政権は、武器輸出の解禁、長射程ミサイルの配備、辺野古の推進、「国家情報局」の設置、スパイ防止法の制定など戦争準備を加速させ、安保三文書改定でさらなる軍拡、改憲を狙っている。奄美大島、宮古島、石垣島、沖縄島にミサイル部隊の配備を強行し、与那国島にもミサイル部隊の配備や軍港建設を狙っている。京都・祝園や大分・敷戸など130棟の弾薬庫の整備・建設を計画し、3月31日に陸上自衛隊の富士駐屯地（静岡県）と健軍駐屯地（熊本市）に、敵基地攻撃能力を持つ「地発型」の国産長射程ミサイルを配備した。26年度以降、陸自上富良野駐屯地（北海道）、湯布院駐屯地（大分県）、えびの駐屯地（宮崎県）、勝連分屯地（沖縄県）と拡大を狙う。「艦発型」は海上自衛隊横須賀基地（神奈川県）、「空発型」は航空自衛隊百里基地（茨城県）への配備が予定され、中国への軍事的挑発を行っている。

辺野古の座り込みは、1997年に辺野古住民が「命を守る会」を結成してから8,000日と22年近く続いている。米国防総省は、代替となる長い滑走路が選定されるまで「普天間の施設は返還されない」と明言した。辺野古新基地建設が完成しても普天間基地は返還されないことが明らかになった。「戦争止めよう！沖縄・西日本ネットワーク」が結成され、各地の闘いを結んでいる。「台湾有事」が起きれば、沖縄など米軍基地が狙われ、日本が戦場となる。

島々を戦場にせず、軍事要塞化に反対の声を上げよう。現地の闘いを結びながら、戦争路線を転換させよう。

■日時：5月23日（土）北海道、24日（日）東京・北区、25日（月）広島、26日（火）東京・品川区、27日（水）滋賀、28日（木）京都、29日（金）兵庫、30日（土）大阪・枚方市、31日（日）大阪・堺市の全国9カ所

★賛同金への協力をお願い★

全国での集会成功のために賛同金へのご協力をお願いします。

個人・団体1口1,000円

※複数口を可能な方はご協力をお願いします。

★ネット登録も可能

<https://zenko-peace.com/st>



【ゆうちょ銀行・振替口座】

★必ずスピーキングツアーと明記してください。

口座番号：00970-0-305703/ZENKO

※郵貯銀行以外の金融機関から振り込む場合

店名：099(ゼロキュウキュウ)店 /0305703/ZENKO

領収書

_____ 様 □ 円 領収しました。2026年 月 日

ZENKO・平和と民主主義をめざす全国交歓会

-----キリトリ-----

2026ZENKOスピーキングツアーに賛同します

お名前	ご住所 〒 _____	
	TEL・FAX	Eメール
個人・団体 □ (_____ 円)		

*団体名を○公表する・○公表しない

★個人賛同については、リーフレットに賛同者数を掲載して報告とさせていただきます。ご了承ください。